

電話	4-2
電話について	4-2
音声電話	4-4
音声電話を利用する	4-4
テレビ電話	4-7
テレビ電話を利用する	4-7
楽ともボタン利用	4-8
楽ともボタンで電話をかける	4-8
短縮ダイヤル	4-9
短縮ダイヤルで電話をかける	4-9

通話情報確認	4-10
発着信履歴や通話時間/ 通信量を確認する	4-10
発着信制限	4-11
発信先を限定する	4-11
着信を拒否する	4-12
オプションサービス	4-13
オプションサービスを利用する ...	4-13
応用操作	4-15
こんなときは	4-22

4

電話

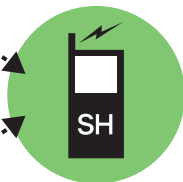


電話について

音声電話

いろいろな電話とお話できます。

転送電話／留守番電話など、便利なオプションサービスも利用できます。



テレビ電話（TVコール）

音声に映像または画像をプラスしてお話
できます。



- 本書内で記載されている「テレビ電話」は、ソフトバンクの「TVコール」サービスのことです。

国際電話

海外との通話

音声電話／テレビ電話をかけたり、受けることができます。

世界対応
ケータイ

海外での利用

お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外でも利用できます。

- サービスの詳細については、お問い合わせ先（☎P.16-36）までご連絡ください。

緊急通報（110、119、118）発信について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

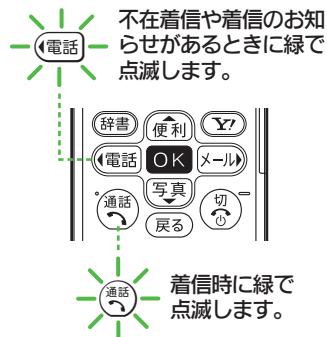
発信に制限のある機能を利用しているとき

緊急通報の利用は次のとおりとなります。

キー操作ロック	発信可
発信規制	
電波停止	発信不可
PIN認証	

着信などのお知らせについて

本機は、着信があると☎が緑で点滅してお知らせします。点滅中に☎を押すと、電話を受けることができます。また、不在着信や着信のお知らせがあるときには、☎が緑で点滅します。点滅中に☎を押すと、発信履歴画面が表示されます。（☎P.4-10）




- 着信したときや不在着信および着信のお知らせがあるときは、背面画面の下に「電話」と表示されます。（お知らせランプ）
- ボタンの点滅やお知らせランプは、着信内容を確認すると、消灯します。

音声電話を利用する

便利 共通操作：P.4-15／音声電話：P.4-16

音声電話を受ける


音声電話がかかってくると、が緑で点滅し、次のような着信画面が表示されます。




音声電話着信画面

1 音声電話着信画面で 



- かけてきた相手と通話できます。

2  → 通話終了


着信音を一時的に消すとき

着信中に 

受話音量を調節するとき

通話中に  / 




電話帳未登録の相手と通話を終えたとき

- 電話帳登録の確認画面が表示されます。「新規登録」または「追加登録」を選び  を押し、登録操作に進みます。

音声電話をかける

ここでは、日本国内で音声電話をかける方法を例に説明します。

1 電話番号を市外局番からダイヤル

- 入力を間違えたときは、 で間違えた場所へ移動し、 を押します。カーソル位置から後ろの番号をすべて削除するときは、 を長く押します。

2 

- 相手が電話を受けると、通話できます。

3  → 通話終了

国際電話をかける

ここでは、日本国内から海外に音声電話をかける方法を例に説明します。

1 電話番号を市外局番からダイヤル





→ 

2 「国際電話をかける」 → 3 相手の国選択 →  → 

- 発信されます。

4  → 通話終了

リストにない国にかけるとき

 で「国番号入力」 →  → 国番号入力 →  → 

海外で電話をかける (別途お申し込み必要)

ここでは、海外から日本に音声電話をかける方法を例に説明します。

- 海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

1 電話番号を市外局番からダイヤル
 ➡ (辞書) ➡ 「国際電話をかける」
 ➡ (OK)

2 「日本 (JPN)」 ➡ (OK) ➡ (通話)
 ●発信されます。
 ●その他の国に発信するときは、「日本 (JPN)」の代わりに、相手のいる国を選びます。

3 (通話) ➡ 通話終了

ソフトバンク携帯電話にかけるとき

- 相手のいる国にかかわらず、**2**では「日本 (JPN)」を選びます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかけるとき
 電話番号を市外局番からダイヤル ➡

(通話) ➡ 「滞在国の番号へ発信」 ➡ (OK)

海外でのご利用について

- 無線ネットワークや無線信号、携帯電話の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

相手の声を聞き取りやすくする

相手の話す声をゆっくりにすることができます。(スロートーク)

- テレビ起動中は、利用できません。

1 通話中に (電話)

- 相手の声がゆっくりになります。
- 再度 (電話) を押すと、スロートークは解除されます。

簡易留守録を利用する

電話に出られないとき、本機で相手の用件を録音できるようにします。

- モードごとに設定することができます。(運転中モードは、「On (固定)」に設定されていて、変更できません。)
- 電源を切っているときや電波の届かない状態では利用できません。このときはオプションサービスの留守番電話サービスを利用することをおすすめします。

簡易留守録を設定する

1 (OK) ➡ 「電話機能」 ➡ (OK)

2 「電話の設定をする」 ➡ (OK)

3 「簡易留守録の自動応答設定」
 ➡ (OK)

4 モード選択 ➡ (OK) ➡ 「On」
 ➡ (OK)

- 簡易留守録が設定されます。

メッセージ録音中に電話に出るとき
 メッセージ録音中に (通話)

- 録音内容は消去されます。

かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答するとき

着信中に (辞書) ➡ 「簡易留守録にする」
 ➡ (OK)

簡易留守録で応答するまでの時間を変更するとき

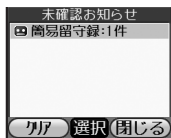
(OK) ➡ 「電話機能」 ➡ (OK) ➡ 「電話の設定をする」 ➡ (OK) ➡ 「簡易留守録の自動応答設定」 ➡ (OK) ➡ 「応答時間の設定」 ➡ (OK) ➡ 秒数入力 ➡ (OK)



■ 用件を再生する

■ お知らせ表示時に再生する

簡易留守録に用件が録音されると、お知らせが表示されます。



1 「簡易留守録」 ➡ OK

2 再生する用件選択 ➡ OK

●再生が終わると、自動的に止まります。

■ メインメニューから再生する

1 OK ➡ 「電話機能」 ➡ OK

2 「留守番電話を聞く」 ➡ OK

3 「簡易留守録を聞く」 ➡ OK

4 再生する用件選択 ➡ OK

●再生が終わると、自動的に止まります。

■ 用件を1件削除するとき

③のあと用件選択 ➡ (辞書) ➡ 「この録音を削除」 ➡ OK ➡ 「はい」 ➡ OK

■ 用件をすべて削除するとき

③のあと(辞書) ➡ 「すべての録音を削除」 ➡ OK ➡ 「はい」 ➡ OK

■ 再生中にできること

はじめから(前の用件を)再生	(電話)
再生の停止	OK
次の用件を再生	(X-)>
用件を削除	(辞書) ➡ 「はい」 ➡ OK
スピーカーホン On/Off	(Y)

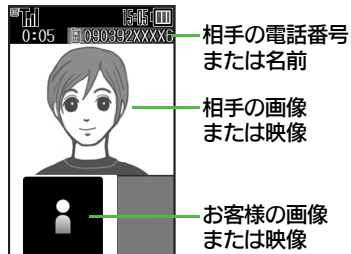


テレビ電話を利用する

テレビ電話（TVコール）に対応している携帯電話と、映像を見ながら通話できます。

●着信時や発信時、通話中の操作は基本的に音声電話と同様です。ここでは、テレビ電話固有の機能や操作について説明します。


テレビ電話画面の見かた



テレビ電話利用についてのご注意

●ソフトバンクの「TVコール」と異なる形式の携帯電話と接続したときは、通話が切れることがあります。（通話が切れるまでのテレビ電話料金はかかります。）

テレビ電話を受ける

テレビ電話がかかってくると、が緑で点滅し、次のような着信画面が表示されます。





テレビ電話着信画面

1 テレビ電話着信画面で


●あらかじめ登録されている代替画像が相手に送信されます。（相手にテレビ電話料金はかかりません。）

2 → 通話終了

カメラからの映像を送信してテレビ電話を受けるとき



【テレビ電話着信画面】 → 「いいえ」

代替画像とカメラからの映像を切り替えるとき

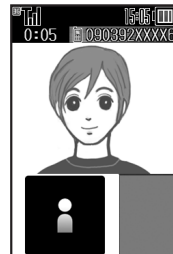
通話中に 

■押すたびに切り替わります。


テレビ電話をかける

1 電話番号をダイヤル  

2 「テレビ電話をかける」  



●相手がテレビ電話を受けると、相手の画像が表示されます。

3  → 通話終了



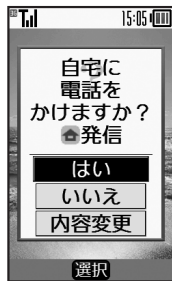
楽ともボタンで電話をかける

楽ともボタンを使うと、簡単に電話がかけられます。

- あらかじめ自宅やよく連絡を取る相手を、楽ともボタンに登録しておいてください。
- 楽ともボタンは、他の機能動作中でも利用することができます。
- 海外から楽ともボタンを利用して発信すると、自動的に日本の国番号が付加されます。

自宅に電話をかける

① 



② 

- 発信されます。

③  ➔ 通話終了


楽ともボタンで電話をかける

①に登録されている相手に音声電話をかける方法を例に説明します。

① ①





楽ともリンク画面

② 「電話する」 ➔ 

- 発信されます。


③  ➔ 通話終了

テレビ電話をかけるとき



【楽ともリンク画面】 ➔ 「テレビ電話をかける」 ➔ 

- テレビ視聴中は、利用できません。

相手との通話履歴を確認するとき

【楽ともリンク画面】「通話の履歴」 ➔ 

メモを確認／編集するとき

【楽ともリンク画面】 ➔ メモ確認／編集 ➔ 

短縮ダイヤルで電話をかける

電話帳に登録している相手に、より早く電話をかけられるようにします。

短縮ダイヤルに登録する

●短縮ダイヤルの①～③に登録すると、楽ともボタンの①～③に自動的に登録されます。

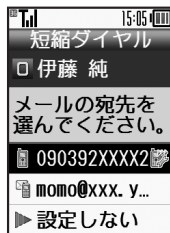
① OK → 「電話機能」 → OK

② 「短縮ダイヤルを使って電話する」 → OK

③ 番号選択 → OK

●「<未登録>」の番号を選んでください。

④ 電話帳選択 → OK
→ 電話番号選択 → OK



●短縮メールの設定画面が表示されます。このあと、メールアドレスを選びOKを押すと、簡単にメールを作成できる相手として登録することができます。このとき、⑤は必要ありません。

⑤ 「設定しない」 → OK

⑥ Y → 登録完了

●続けて他の短縮ダイヤルを登録するときは、③～⑤をくり返します。

イヤホンマイクを使って発信できるようにするとき

●イヤホンマイクを使って発信する相手を、④に登録してください。

短縮ダイヤルを解除するとき

③で番号選択 → 辞書 → 「解除」 / 「全件解除」 → OK → 「はい」 → OK

■全件解除するときは、番号を選ぶ必要はありません。

短縮ダイヤルの操作方法を確認するとき

③で Y

短縮ダイヤルで電話をかける

① 登録した相手の番号
(090392～9999)

② 電話

テレビ電話をかけるとき

②で OK → 「短縮テレビ電話」 → OK

イヤホンマイクを使って電話をかけるとき

●待受中に、「プップッ」と音が鳴るまでスイッチを長く押します。電話を切るときも、スイッチを長く押してください。



発信履歴や通話時間／通信量を確認する

発信履歴を確認する

最近の発信履歴の確認ができます。

- 1 (電話) ➔ 「発信履歴を見る」 / 「着信履歴を見る」 ➔ (OK)



発信履歴画面

- 2 履歴選択 ➔ (OK)

同じ番号に2回以上同じ方法で発信すると

- 最後にかけた発信履歴だけが記憶されます。

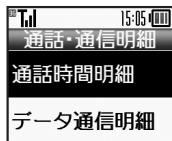
他の履歴を確認するとき

- (電話) / (メール)を押すと、発信履歴、着信履歴、すべての履歴が確認できます。

通話時間を確認する

直前(前回)や累積の通話時間の目安を確認できます。

- 1 (OK) ➔ 「電話機能」 ➔ (OK) ➔ 「電話の設定をする」 ➔ (OK)
- 2 「通話時間とデータ通信の明細」 ➔ (OK)



通話・通信明細画面

- 3 「通話時間明細」 ➔ (OK)
- 4 「発信通話時間」 / 「着信通話時間」 ➔ (OK)

通話時間の目安を消去するとき

- 3のあと「リセット」 ➔ (OK) ➔ 「はい」 ➔ (OK)

発信通話時間／着信通話時間を個別に消去するとき

- 4のあと(辞書) ➔ 「はい」 ➔ (OK)

データ通信量を確認する

メールやインターネットなどの累積データ通信量の目安を確認できます。

- 1 通話・通信明細画面で 「データ通信明細」 ➔ (OK)
- 2 「累積データ通信」 ➔ (OK)

データ通信量の目安を消去するとき

- 2で「リセット」 ➔ (OK) ➔ 「はい」 ➔ (OK)

発信先を限定する

電話帳に登録されている相手や、あらかじめ指定した電話番号だけに、電話がかけられるようにすることができます。

電話帳を利用して制限する

- 1 **OK** ➔ 「設定」 ➔ **OK**
- 2 「セキュリティ設定」 ➔ **OK**
➔ 「ケータイの利用制限を設定する」 ➔ **OK**
- 3 「電話の発信／着信制限の設定」 ➔ **OK**
- 4 「発信先を限定」 ➔ **OK**
➔ 操作暗証番号入力 ➔ **OK**



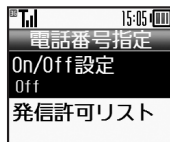
- 5 「電話帳に限定」 ➔ **OK**
➔ 「する」 ➔ **OK**

「電話帳に限定」を「する」にすると
 ●電話帳新規登録／編集時に、操作暗証番号の入力が必要となります。

電話番号指定を設定する

電話番号を指定する

- 1 発信先限定画面で
「電話番号指定」 ➔ **OK**



電話番号指定画面

- 2 「発信許可リスト」 ➔ **OK**
- 3 「<未登録>」 ➔ **OK**
- 4 電話番号入力 ➔ **OK**
 ●複数の電話番号を指定するときは、③～④をくり返します。

電話番号指定を有効にする

- 1 電話番号指定画面で
「On/Off設定」 ➔ **OK**
- 2 「On」 ➔ **OK**



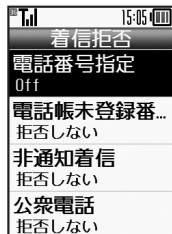
着信を拒否する

あらかじめ指定した電話番号からの着信、電話帳に登録されていない相手や電話番号非通知の着信などを拒否することができます。

指定した電話番号からの着信を拒否する

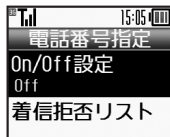
電話番号を指定する

- ① **OK** → 「設定」 → **OK**
- ② 「セキュリティ設定」 → **OK**
→ 「ケータイの利用制限を設定する」 → **OK**
- ③ 「電話の発信／着信制限の設定」
→ **OK**
- ④ 「着信拒否の設定」 → **OK**



着信拒否画面

⑤ 「電話番号指定」 → **OK**



電話番号指定画面

⑥ 「着信拒否リスト」 → **OK**

⑦ 番号選択 → **OK**

●「<未登録>」の番号を選んでください。

⑧ 電話番号入力 → **OK**

●複数の電話番号を指定するときは、⑦～⑧をくり返します。

電話番号指定を有効にする

- ① 電話番号指定画面で「On/Off設定」 → **OK**
- ② 「On」 → **OK**

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

- ① 着信拒否画面で「電話帳未登録番号」 → **OK**
- ② 「拒否する」 → **OK**

電話帳に「P (ポーズ)」が含まれているとき

●「P (ポーズ)」より前の電話番号が一致していても、着信は拒否されます。

その他の着信を拒否する

非通知での着信、公衆電話や通知不可電話からの着信を拒否することができます。

- ① 着信拒否画面で「非通知着信」／「公衆電話」／「通知不可」 → **OK**
- ② 「拒否する」 → **OK**

オプションサービスを利用する

次のサービスが利用できます。

- 転送電話サービス（「テレビ電話」を除く）と留守番電話サービスを同時に設定することはできません。

転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス※	通話中にかかってきた電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。
グループ通話サービス※	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにします。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

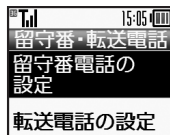
※別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

電話帳に登録している電話番号に、「呼出あり」で転送する方法を例に説明します。

- 「1」、「00」、「0120」、「0990」から始まる電話番号は、転送先として登録できません。

- 1 OK → 「電話機能」 → OK
→ 「電話の設定をする」 → OK
- 2 「留守番・転送電話の設定」
→ OK



留守番・転送電話画面

- 3 「転送電話の設定」 → OK
- 4 通話の種類選択 → OK
- 5 「呼出あり」 → OK
- 6 「電話帳」 → OK
→ 電話帳選択 → OK

7 電話番号選択 → OK

- 電話帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、7は必要ありません。

8 OK

9 呼出時間選択 → OK

着信音を鳴らさずに電話を転送するとき
5で「呼出なし」 → OK → 6~8
転送先の電話番号を入力するとき
6で「電話番号入力」 → OK → 転送先電話番号入力 → OK → 呼出時間選択 → OK



留守番電話サービスを利用する

「呼出あり」で留守番電話を利用する方法を例に説明します。

- 1 留守番・転送電話画面で「留守番電話の設定」➡
- 2 「設定」➡➡「呼出あり」➡➡呼出時間選択➡

着信音を鳴らさずに留守番電話センターで応答するとき

- 2で「設定」➡➡「呼出なし」➡

着信お知らせ機能について

電源を切っているときや圏外にいるときの着信を留守番電話センターで記憶し、電波の届く状態になったときにお知らせを表示します。

●留守番電話サービスを開始しているときだけ有効となります。

- 1 ➡「設定」➡➡「着信お知らせ機能」➡
- 2 「着信お知らせ機能の設定」➡➡
●以降は、アナウンスに従って操作してください。

伝言を再生する

- 1 ➡「留守番電話を聞く」➡
- 2 「センターの留守録を聞く」➡
●以降は、アナウンスに従って操作してください。

転送電話/留守番電話を停止する

- 1 留守番・転送電話画面で「留守番/転送電話の機能を停止」➡
- 2 「はい」➡



共通操作

●音声電話とテレビ電話に共通の操作を説明しています。

■着信中の操作（保留、イヤホンマイク）

かかってきた電話を保留にしたい	着信中に(Ⓜ) ●このあと電話に出るときは、(Ⓜ)を押します。
イヤホンマイクで電話を受けたい	着信中にイヤホンマイクのスイッチ(長く) ●通話を終了するときは、再度イヤホンマイクのスイッチを長く押します。

■発信時の操作（非通知設定）

電話番号の非通知／通知を設定したい	電話番号入力後に(辞書) → 「番号非通知で発信」 / 「番号通知で発信」 → (OK)
-------------------	--

■通話中の操作（電話帳確認）

通話中に電話帳を確認したい	通話中に(辞書) → 「電話帳を見る」 → (OK) → 電話帳選択 → (OK) ●通話中画面に戻るときは、(戻る)を2回押します。
---------------	---

■国際発信

●発信操作は、音声電話を例に説明しています。

国番号を直接入力して国際電話をかけたい	(*) (✳) (✳✳) (「+」表示) → 国番号入力 → 電話番号入力 (先頭の「0」を除く) → (✳) ●イタリアの一般電話にかけるときは、電話番号の先頭の「0」を省かずに入力してください。 ●通話中は(*) (✳) (✳✳)を押しても「+」は入力できません。
---------------------	--

海外での発信時に誘導画面によるアシスト機能を利用したい

[共通操作] 電話番号を市外局番からダイヤル → (✳) → 下記の操作

- 国番号が付加されているときは、誘導画面は表示されません。
- このあと(辞書)を押し、「今後はこの機能を使用しない」にチェックを入れておくと、以降は海外発信アシスト機能が「Off」になります。

滞在国内から日本の一般電話／携帯電話の番号にかける

「日本の番号へ発信」 → (OK) → (✳)

滞在国内から他国（日本以外）の一般電話／携帯電話の番号にかける

「その他の国の番号へ発信」 → (OK) → 相手の国選択 → (OK) → (✳)

海外発信アシスト機能を無効にした

(OK) → 「電話機能」 → (OK) → 「電話の設定をする」 → (OK) → 「国際電話に関する設定」 → (OK) → 「海外発信アシスト機能」 → (OK) → 「Off」 → (OK)

- 「Off」にすると、以降海外での発信時には、ダイヤルした番号がそのまま発信されますのでご注意ください。

よく利用する国際コードを設定したい

(OK) → 「電話機能」 → (OK) → 「電話の設定をする」 → (OK) → 「国際電話に関する設定」 → (OK) → 「国際コードの変更」 → (OK) → 国際コード入力 → (OK)



国番号を変更／追加／削除したい	共通操作 OK → 「電話機能」 → OK → 「電話の設定をする」 → OK → 「国際電話に関する設定」 → OK → 「国番号を一覧で表示」 → OK → 下記の操作
国番号を変更する	国名選択 → OK → 「変更」 → OK → 国名入力 → OK → 国番号入力 → OK
国番号を追加する	「<未登録>」 → OK → 国名入力 → OK → 国番号入力 → OK
国番号を削除する	国名選択 → OK → 「削除」 → OK → 「はい」 → OK

音声電話

■着信中の操作（拒否）

かかってきた電話を拒否したい	音声電話着信中に 辞書 → 「着信を拒否する」 → OK
----------------	--

■通話中の操作（消音、保留など）

こちらの声を相手に聞こえないようにしたい	音声電話通話中に Y （押すたびに切替）
スピーカーホーンに切り替えたい	音声電話通話中に OK → 切替メッセージ表示中に OK ●解除するときは、スピーカーホン通話中に OK を押します。

通話を保留したい	音声通話中に 辞書 → 「電話を保留にする」 → OK ●「割込通話サービス」または「グループ通話サービス」のお申し込みが必要です。 ●解除するときは、保留中に 辞書 を押したあと、「保留を解除する」を選び OK を押します。
通話中に相手の声を録音したい（音声メモ）	音声通話中に 辞書 → 「電話を録音する」 → OK → 録音開始 → OK → 録音終了 ●録音した音声メモは、簡易留守録の要件と同様の操作で再生できます。
通話中にメールを確認したい	音声通話中に 辞書 → 「メールを送る・見る」 → OK → メールの種類選択 → OK → フォルダ選択 → OK → メール選択 → OK ●通話中画面に戻るときは、 戻る を3回押しします。
通話中にメールを作成したい	音声通話中に 辞書 → 「メールを送る・見る」 → OK → 「メールを送る」 / 「SMSを送る」 → OK → メール作成 → OK ●SMSのときは、メール作成後 Y を押すと、送信されます。
通話中に自分の情報を確認したい	音声通話中に 辞書 → 「自分の情報を見る」 → OK → 項目選択 → OK ●通話中画面に戻るときは、 戻る を2回押しします。
通話中に電話帳を参照してトーン番号を送りたい	音声通話中に 辞書 → 「電話帳を見る」 → OK → 電話帳選択 → 辞書 → 「ブッシュトーン送信」 → OK → 電話番号選択 → OK ●通話中画面に戻るときは、 Y を押します。



■イヤホンマイク使用時の設定

イヤホンマイク使用時の着信に自動で応答したい	<p>[共通操作] OK → 「電話機能」 → OK → 「電話の設定をする」 → OK → 「イヤホン使用時の設定」 → OK → 下記の操作</p> <p>自動応答を設定する 「On/Off設定」 → OK → 「On」 → OK ●「On」にすると、応答時に通話開始音が鳴ります。(マナーモード設定中も鳴ります。)ご利用後は「Off」にすることをおすすめします。</p> <p>応答までの時間を変更する 「応答時間」 → OK → 秒数入力 → OK</p>
------------------------	---

テレビ電話

■着信中の操作 (拒否)

かかってきた電話を拒否したい	テレビ電話着信中に Y7
----------------	---------------------

■通話中の操作 (消音、明るさ調整など)

こちらの声を相手に聞こえないようにしたい	テレビ電話通話中に 辞書 → 「消音」 → OK ●解除するときは、同様の操作で「消音オフ」を選びます。
スピーカーホンを解除したい	テレビ電話通話中に OK → 切替メッセージ表示中に OK
送信画像の明るさを調整したい	テレビ電話通話中に 辞書 → 「明るさ調整」 → OK → 明るさ選択 → OK ●カメラからの映像送信時だけ有効です。
トーン信号を送らない	テレビ電話通話中に 辞書 → 「トーン送出Off」 → OK

発着信履歴

履歴を利用して電話をかけたい	<p>発信した相手に再発信する (電話) → 「発信履歴を見る」 → OK → 履歴選択 → OK ●テレビ電話をかけるときは、(電話)の代わりに(辞書)を押したあと、「テレビ電話をかける」を選び、OKを押します。</p> <p>以前かけてきた相手に発信する (電話) → 「着信履歴を見る」 → OK → 履歴選択 → OK ●テレビ電話をかけるときは、(電話)の代わりに(辞書)を押したあと、「テレビ電話をかける」を選び、OKを押します。</p>
履歴を利用してメールを作成したい	(電話) → 「発信履歴を見る」 / 「着信履歴を見る」 → OK → 履歴選択 → 辞書 → 「メールを送る」 → OK → 「S!メール」 / 「SMS」 → OK → メール作成 → OK ●SMSのときは、メール作成後 Y7 を押すと、送信されます。
履歴を利用して電話帳に登録したい	(電話) → 「発信履歴を見る」 / 「着信履歴を見る」 → OK → 履歴選択 → 辞書 → 「電話帳に登録する」 → OK → 「新規登録」 → OK → 必要項目入力 → 「内容確認して登録する」 → OK → OK ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。



履歴を利用して電話帳を表示したい	<p>☎「発信履歴を見る」／「着信履歴を見る」⇒OK⇒履歴選択⇒(辞書)⇒「電話帳表示」⇒OK</p> <p>●電話帳に登録されている番号のときだけ利用できます。</p>
履歴を削除したい	<p>1件削除する</p> <p>☎「発信履歴を見る」／「着信履歴を見る」⇒OK⇒履歴選択⇒(辞書)⇒「この履歴を削除」⇒OK⇒「はい」⇒OK</p> <p>すべて削除する</p> <p>☎「発信履歴を見る」／「着信履歴を見る」⇒OK⇒(辞書)⇒「すべての履歴を削除」⇒OK⇒「はい」⇒OK</p>

発信先限定

発信先許可電話番号を電話帳などから登録したい	<p>[共通操作] OK⇒「設定」⇒OK⇒「セキュリティ設定」⇒OK⇒「ケータイの利用制限を設定する」⇒OK⇒「電話の発信／着信制限の設定」⇒OK⇒「発信先を限定」⇒OK⇒操作作用暗証番号入力⇒OK⇒「電話番号指定」⇒OK⇒「発信許可リスト」⇒OK⇒「<未登録>」⇒(辞書)⇒下記の操作</p> <p>電話帳から登録する</p> <p>「電話帳参照」⇒OK⇒電話帳選択⇒OK⇒電話番号選択⇒OK</p> <p>通話履歴から登録する</p> <p>「通話履歴参照」⇒OK⇒履歴選択⇒OK</p>
------------------------	--

発信許可リストを編集／削除したい	<p>[共通操作] OK⇒「設定」⇒OK⇒「セキュリティ設定」⇒OK⇒「ケータイの利用制限を設定する」⇒OK⇒「電話の発信／着信制限の設定」⇒OK⇒「発信先を限定」⇒OK⇒操作作用暗証番号入力⇒OK⇒「電話番号指定」⇒OK⇒「発信許可リスト」⇒OK⇒下記の操作</p> <p>電話番号を編集する</p> <p>電話番号／名前選択⇒OK⇒電話番号編集⇒OK</p> <p>電話番号を削除する</p> <p>電話番号／名前選択⇒(辞書)⇒「削除」⇒OK⇒「はい」⇒OK</p>
------------------	--

着信拒否

着信拒否電話番号を電話帳などから登録したい	<p>[共通操作] OK⇒「設定」⇒OK⇒「セキュリティ設定」⇒OK⇒「ケータイの利用制限を設定する」⇒OK⇒「電話の発信／着信制限の設定」⇒OK⇒「着信拒否の設定」⇒OK⇒「電話番号指定」⇒OK⇒「着信拒否リスト」⇒OK⇒「<未登録>」⇒(辞書)⇒下記の操作</p> <p>電話帳から登録する</p> <p>「電話帳参照」⇒OK⇒電話帳選択⇒OK⇒電話番号選択⇒OK</p> <p>通話履歴から登録する</p> <p>「通話履歴参照」⇒OK⇒履歴選択⇒OK</p>
-----------------------	---



<p>着信拒否リストを編集／削除したい</p>	<p>[共通操作] [OK] ➔ 「設定」 ➔ [OK] ➔ 「セキュリティ設定」 ➔ [OK] ➔ 「ケータイの利用制限を設定する」 ➔ [OK] ➔ 「電話の発信／着信制限の設定」 ➔ [OK] ➔ 「着信拒否の設定」 ➔ [OK] ➔ 「電話番号指定」 ➔ [OK] ➔ 「着信拒否リスト」 ➔ [OK] ➔ 下記の操作</p> <p>電話番号を編集する 電話番号／名前選択 ➔ [OK] ➔ 電話番号編集 ➔ [OK]</p> <p>電話番号を削除する 電話番号／名前選択 ➔ [辞書] ➔ 「削除」 ➔ [OK] ➔ 「はい」 ➔ [OK]</p>
<p>着信拒否している相手からの着信を履歴に記録しない</p>	<p>[OK] ➔ 「設定」 ➔ [OK] ➔ 「セキュリティ設定」 ➔ [OK] ➔ 「ケータイの利用制限を設定する」 ➔ [OK] ➔ 「電話の発信／着信制限の設定」 ➔ [OK] ➔ 「着信拒否の設定」 ➔ [OK] ➔ 「通話履歴への記録」 ➔ [OK] ➔ 「記録しない」 ➔ [OK]</p>

オプションサービス

■オプションサービス全般

<p>オプションサービスの設定状況を確認したい</p>	<p>[OK] ➔ 「電話機能」 ➔ [OK] ➔ 「電話の設定をする」 ➔ [OK] ➔ サービス選択 ➔ [OK] ➔ 「設定の確認」 ➔ [OK]</p> <p>●「留守番・転送電話の設定」、「発信者番号の通知を設定」、「割込通話サービスの設定」で確認できます。</p>
-----------------------------	---

■割込通話サービス（別途お申し込み必要）

<p>割込通話サービスを設定したい</p>	<p>[OK] ➔ 「電話機能」 ➔ [OK] ➔ 「電話の設定をする」 ➔ [OK] ➔ 「割込通話サービスの設定」 ➔ [OK] ➔ 「利用する」 ➔ [OK]</p>
<p>通話中にかかってきた電話を受けた</p>	<p>音声電話通話中に割り込み着信音が聞こえたら ➔ [③]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以降 [③] を押すたびに、通話相手を切り替えられます。 ●[③] を押すと通話中の電話は切れ、保留にしていた相手と通話が始められます。

■グループ通話サービス（別途お申し込み必要）

<p>通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかけたい</p>	<p>音声電話通話中に電話番号入力 ➔ [③]</p>
<p>相手を切り替えながら通話したい</p>	<p>音声電話通話中に [③]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以降 [③] を押すたびに、通話相手を切り替えられます。
<p>複数の相手と同時に通話したい</p>	<p>切替通話中に [辞書] ➔ 「グループ通話」 ➔ [OK] ➔ 「全員と電話する」 ➔ [OK]</p>
<p>通話相手（1人）以外を保留にしたい</p>	<p>グループ通話中に相手の電話番号／名前選択 ➔ [OK] ➔ 「一人だけと電話する」 ➔ [OK]</p>



■ 発信規制サービス

● 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを利用しているときは、「全発信規制」および「全着信規制」を設定しても、音声電話やテレビ電話の発信・着信が規制されることがあります。(転送電話サービスまたは留守番電話サービスの設定が優先されます。)

発信を規制／解除したい	[共通操作] OK ➔ 「設定」 ➔ OK ➔ 「セキュリティ設定」 ➔ OK ➔ 「ケータイの利用制限を設定する」 ➔ OK ➔ 「電話の発信／着信制限の設定」 ➔ OK ➔ 「電話発信の規制」 ➔ OK ➔ 下記の操作
	発信規制を設定する 規制項目選択 ➔ OK ➔ 「規制する」 ➔ OK ➔ 交換機用暗証番号入力 ➔ OK ● SMSの発信も規制されます。 ● 発信規制の項目は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 全発信規制：緊急通報を除くすべての発信を規制 ■ 国際発信全規制：滞在国外への国際電話の発信を規制 ■ 国際発信規制：滞在国内と日本以外への国際電話の発信を規制
	設定を確認する 規制項目選択 ➔ OK ➔ 「設定の確認」 ➔ OK
	発信規制を全解除する 「全発信規制停止」 ➔ OK ➔ 交換機用暗証番号入力 ➔ OK

着信を規制／解除したい	[共通操作] OK ➔ 「設定」 ➔ OK ➔ 「セキュリティ設定」 ➔ OK ➔ 「ケータイの利用制限を設定する」 ➔ OK ➔ 「電話の発信／着信制限の設定」 ➔ OK ➔ 「電話着信の規制」 ➔ OK ➔ 下記の操作
	着信規制を設定する 規制項目選択 ➔ OK ➔ 「規制する」 ➔ OK ➔ 交換機用暗証番号入力 ➔ OK ● SMSの着信も規制されます。 ● 着信規制の項目は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 全着信規制：すべての着信を規制 ■ 国際着信規制：日本以外での着信を規制
	設定を確認する 規制項目選択 ➔ OK ➔ 「設定の確認」 ➔ OK
	着信規制を全解除する 「全着信規制停止」 ➔ OK ➔ 交換機用暗証番号入力 ➔ OK
■ 発信者番号通知サービス	
電話番号の通知／非通知を事前に設定したい	OK ➔ 「電話機能」 ➔ OK ➔ 「電話の設定をする」 ➔ OK ➔ 「発信者番号の通知を設定」 ➔ OK ➔ 「通知する」 / 「通知しない」 ➔ OK



■着信お知らせ機能

<p>着信音量や着信音を設定したい</p>	<p>[共通操作] OK ➔ 「設定」 ➔ OK ➔ 「着信お知らせ機能」 ➔ OK ➔ 下記の操作</p> <p>着信時の音量を設定する 「着信時の音量」 ➔ OK ➔ 音量調節 ➔ OK</p> <p>着信音を変更する 「着信音の選択」 ➔ OK ➔ 「着信音を選ぶ」 ➔ OK ➔ フォルダ選択 ➔ OK ➔ 着信音選択 ➔ OK</p> <p>鳴動時間を変更する 「着信音の選択」 ➔ OK ➔ 「鳴動時間を設定する」 ➔ OK ➔ 秒数入力 ➔ OK</p> <p>再生部分を指定する 「着信音の選択」 ➔ OK ➔ 「再生開始ポイント選択」 ➔ OK ➔ 再生開始部分選択 ➔ OK ●再生部分を指定できるファイルのときだけ操作できます。</p>
<p>着信時の振動を設定したい</p>	<p>[共通操作] OK ➔ 「設定」 ➔ OK ➔ 「着信お知らせ機能」 ➔ OK ➔ 下記の操作</p> <p>着信時に振動させる 「着信時の振動」 ➔ OK ➔ 「On/Off設定」 ➔ OK ➔ 「On」 ➔ OK</p> <p>振動のパターンを変更する 「着信時の振動」 ➔ OK ➔ 「振動パターン」 ➔ OK ➔ パターン選択 ➔ OK</p>
<p>着信時にお知らせランプを点灯しない</p>	<p>OK ➔ 「設定」 ➔ OK ➔ 「着信お知らせ機能」 ➔ OK ➔ 「着信時のお知らせランプ」 ➔ OK ➔ 「Off」 ➔ OK</p>



音声電話／テレビ電話共通

短縮ダイヤルで発信できない

- 機能別利用制限で電話帳を使用禁止にしていますか。このときは短縮ダイヤルで発信できません。

電話がかけられない

- キー操作ロックが設定されていますか。このときは、キー操作ロックを解除してください。
- 電波停止中ではありませんか。このときは、電波停止を解除してください。

電話がつかない

- 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- 「圏外」が表示されていませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

通話しづらい

- 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- スピーカーホン利用時は受話音量を確認してください。受話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

通話が途切れたり、切れる

- 電波の届きにくい場所ではありませんか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
- 電池切れになっていませんか。このときは電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

通話中に「ブチッ」と音が入る

- 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

相手の声が聞こえない

- 受話音量が小さくなっていませんか。このときは受話音量を大きくしてください。(P.4-4)

音声電話

簡易留守録／音声メモが利用できない

- 録音可能時間が12秒以下のときや、すでに20件録音されているときは利用できません。不要なメッセージを削除してください。

テレビ電話

? テレビ電話通話時、送信映像が乱れる

- 背景に動きがあると、映像がコマ送りになったり乱れたりすることがあります。

? テレビ電話通話時、代替画像に切り替わる

- テレビ電話で長時間通話していませんでしたか。テレビ電話通話時、カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に代替画像に切り替わります。このときは、しばらくたってからご利用ください。

通話時間

? 「発信通話時間」や「着信通話時間」が実際の時間と異なる

- 着信中や呼び出し中は、通話時間に含まれません。（保留中は、通話時間に含まれます。）

MEMO